

平成23年度 第1回市長タウンミーティング議事録

と き：平成23年10月7日(金)

午後7時～8時30分

ところ：中央公民館

参加者：32人

○市長あいさつ

(市長より、これからのまちづくりについての説明が行われました。)

○意見交換

質問（女性）

まず1点目ですが、私には80歳を超える母が、ひとり暮らしをしています。こうした高齢者の見守りや支援などを、どのように考えていますか。2点目は、図書館で借りたい本がなかなか借りられないことが多いのですが、マニフェストにもあるように、充足率を上げてほしいです。3点目は、商店街の道路についてですが、道路が古い感じがしてさびしく思います。楽しくお買い物ができるような駅前道路づくりをお願いしたいです。4点目は、蕨駅西口駅前に「蕨市平和都市宣言塔」ができて、よかったと思っていますが、なぜ、「非核」という言葉が入っていないのでしょうか。教えてください。

回答（市長）

1点目のひとり暮らし高齢者の皆さんの見守りですが、現在、蕨市では、町会や社会福祉協議会による見守りや愛の給食サービス、蕨市の配食サービスなど、様々な取り組みを行っています。今後は、ひとり暮らし高齢者や障がい者など、災害時に避難の手助けを必要とする方々への支援体制を強めて行きたいと考えています。そのために、現在、民生委員さんのご協力で、災害時に手助けが必要であるか、そのための名簿に掲載して良いのか、などの調査を行い、災害時要援護者の地図情報を作成しているところです。そうした取り組みも含めて、地域の皆さんの力も借りながら、ひとり暮らし高齢者の皆さんの見守りや支援を強めて行きたいと思います。

2点目は、私のマニフェストは、学校図書館の充足率100%と言う内容ですが、市立図書館の充実も含めて、取り組んで行きたいと思います。

3点目の商店街の道路の改善についてですが、私のマニフェストに、蕨駅の東西口のコミュニティショッピング道路の整備を掲げています。東口については、中心市街地活性化計画にも入っていますが、駅前からザ・プライスに向けての通りについて、地元商

店街の皆さんのご意見も聞きながら、放置自転車対策も含めて道路の整備を行い、楽しく、安心して買い物が出来る商店街通りにして行きたいと考えています。西口については、中央第一地区の新たなまちづくりプランの中で、駅前通りの整備も進めて行きたいと考えています。

4点目の蕨市平和都市宣言塔についてですが、昨年9月、市民の皆さんのご寄付もいただき、蕨駅西口駅前設置することができました。蕨市平和都市宣言そのものは、1985年に採択されたものですが、表題は、当時、市や議会での議論を経て決まったものであると思います。表題には「非核」の文言は入っていませんが、宣言文には「世界のあらゆる国の核兵器のすみやかな廃絶」という内容が入っています。

質問（男性）

2年前に蕨に引っ越してきました。若者の世代で、なかなか仕事がなく苦勞している方が多いのですが、市内の失業率が分かれば教えてください。また、ワークシェアなど、若者の仕事を増やすような取り組みを進めていってほしいと思っています。市長さんのお考えをお聞かせください。

回答（市長）

若者の皆さんの仕事がなく、苦勞されていることは承知していますが、市独自に失業率の調査を行っているわけではないので、残念ながら、蕨市の失業率は分かりません（※平成23年4月～6月の埼玉県全体の失業率は4.9%）。

若い世代の仕事の確保については、自治体としては難しい課題ですが、雇用全般の確保については、蕨市としても、平成21年度から3年間、埼玉県の緊急雇用創出基金を活用して、雇用を生み出す様々な事業を行っています。その中には、市役所の文書を電子化する事業も含まれています。市が直接雇用するのではなく、業者への委託という形なので、どれだけ若者の雇用につながっているのか分かりませんが、一定数以上の新規雇用者を雇うことを条件としており、雇用の確保にはつながっていると思います。今後とも、若い世代の皆さんの思いにも目を向けながら、まちづくりを進めて行きたいと思っています。

質問（男性）

中央5丁目に住んでいます。蕨駅西口駅前通りの拡幅見直しについて質問します。中央第一土地区画整理事業区域より先の部分、具体的には、蕨駅西口駅前通りの石勘石材店から中山道までについて、どのように進めていくのか教えてください。また、埼玉県の小鹿野町では、お年寄りが生き生きと暮らせる事業を積極的に進め、医療費も下がっていると聞きましたが、蕨でもそうした取り組みや、気軽に集える場所を増やしていく考えはありませんか。

回答（市長）

第1点目の蕨駅西口駅前通りについてですが、中央第一地区のまちづくりについて、厳しい財政状況の中で事業見通しのたたない区画整理の手法から、既存の道路を生かした都市計画によるまちづくり手法に転換することとし、新たな中央第一地区まちづくりプラン案を策定しました。その中で、蕨駅西口駅前通りについては、現行の8メートルを15メートルに拡幅することになっていた従前の計画を見直し、基本的には、一部セッバックしている分を除いては、現行通りとすることにしました。それらを踏まえて、お尋ねの石勘石材店から中山道までの部分についても、拡幅計画を改め、現行通りとする都市計画の変更を行いたいと考えており、今後、沿線の住民の皆さんに対して説明会を実施したいと思います。

第2点目の小鹿野町の健康づくりについては、私も、大変重要な取り組みであると考えています。蕨市においても、市内に7カ所の公民館があり、いろいろな生涯学習活動が活発に取り組まれており、そのことが、生きがいや健康づくりにつながっていると考えています。生涯学習については全国トップクラスと言えるのではないかと思います。また、高齢者の皆さん向けに、錦町地区の松原会館や南町地区のみつわ苑、塚越地区のけやき荘などの施設があり、そこでも、高齢者の皆さんが集い、ふれあい、生きがいをもって過ごせるような様々な事業が活発に取り組まれています。

小鹿野町の健康づくり事業についても、今後も研究させていただき、蕨における健康づくり、生きがい作りに生かして行きたいと思っています。また、空き店舗有効活用事業なども活用して、市民の皆さんの手で、高齢者のサロンのような居場所作りなども進むことを期待しています。

質問（女性）

他市から引っ越してきましたが、町会や市でどんな行事をやっているのか分からず、寂しい思いをしています。高齢者が集いやすく楽しめる施設を作っていただき、楽しみのあるまちにしていただきたいと思います。

回答（市長）

今回、この場に来ていただき、良かったと思います。先ほども紹介した通り、ここ中央公民館を始め、蕨市内の7つの公民館では、音楽や体操、詩吟など、たくさんの団体が活発に活動しており、きっと興味がある活動が見つけれられるのではないかと思います。中には、バスで出かける事業もあります。また、町会でも、町会によって事業内容に違いはありますが、住民同士のふれあいを深める様々な事業が活発に取り組まれていますので、ぜひ、一度、参加してみただければと思います。

先日、埼玉新聞に、他市から蕨市内に引っ越してきたご高齢の女性の方の記事が掲載されていましたが、その内容は、その方は、前の市では、友達もなく、家の中でテレビ

を見てるばかりで元気がなかったが、蕨市に越してきて、広報でたくさんの行事があることを知り、参加したところ、友達もできて楽しく、元気に毎日を過ごしている、蕨に来て良かった、と言うものでした。ぜひ、多くの皆さんにそう感じていただけるよう、これからも、まちづくりに取り組んで行きたいと思います。

質問（女性）

中央1丁目に住んでいます。貸している店舗が先日の大雨で道路が冠水して、お店の中にも水が入ってきて困っています。何か対策をしていただけないでしょうか。

回答（市長）

8月26日の集中豪雨では、大変ご苦勞をおかけしました。先日の豪雨は、関東甲信地方の各地で大きな被害をもたらし、蕨市内でも、中央地区にとどまらず、各地で、床上、床下浸水、道路冠水などの被害がありました。この原因は、蕨市を含めて、都市部の下水道の処理能力が、一時間に50ミリとなっているのに対して、近年のゲリラ豪雨では、それをはるかに上回る雨が降り、下水で処理しきれない雨水があふれ出し、被害をもたらすと言うものです。実際、8月26日には、午後3時からの1時間で79.5ミリもの猛烈な雨が降りました。

雨水の処理能力を高めるには、雨水を放流している緑川の拡幅が必要ですが、管轄する埼玉県では拡幅計画があるものの、実現はかなり難しいようです。

そこで、蕨市では、雨水の下水への流入を少しでも減少させるため、長期的な対策としては、各家庭の建て替えの際、雨水を地下に浸透させる浸透枳の設置をお願いしたり、道路の舗装を透水性のあるものにするなど対策を進めています。また、今年度から3カ年計画で、雨水を一時的に貯留させる5300立方メートルの雨水調整池を北町のわらび公園地下に建設する工事を始めました。大規模な工事で、7億円以上かかりますが、集中豪雨は長時間続かないので、その間に、一時的に水を貯留することで、浸水対策に効果があるものと期待しています。完成は平成25年度になりますが、その効果も検証しながら、さらなる浸水対策を検討していくことになると思います。

また、応急的な措置として、浸水被害が想定される地域には、市役所で土嚢の配置を行っています。台風など豪雨が予想される場合には、あらかじめ、土嚢を配置することも行っています。道路は冠水しても住宅への浸水はある程度防ぐ効果もあると思いますので、蕨市役所の道路公園課にご連絡いただければと思います。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。